

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業		評価者	産業振興課長		林 浩一
市民-27 技能振興事業		☒ 自治事務	主管課	産業振興課	
		☐ 法定受託事務	関連課		
総合計画上の位置付け	分野	勤労者福祉	施策の方針	技能振興の充実	

1 事業の目的

対象	技能職者
意図	技能職者の技術水準の向上や、社会的地位の向上を図るため
効果	技能振興を図る

2 平成27年度に実施した事業の概要

技能功労者等の表彰、技能祭の共催及び技能職団体連絡協議会の活動を支援することにより技能振興を図った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算	27年度決算	データ区分	28年度当初予算	備 考
人 口	177,464人	177,243人	人 口	176,689人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
世 帯 数	80,368世帯	80,676世帯	世 帯 数	80,928世帯	
事業の対象者数			事業の対象者数		
運営資源状況	決算値(千円)	378	当初予算(千円)	572	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	378	一般財源	572	
人員配置数	0.3	0.6	人員配置数	0.9	
人件費(千円)	2,298	4,617	人件費(千円)	6,929	
総事業費(千円)	2,733	4,995	総事業費(千円)	7,501	
市民1人当りの経費(円)	15	28	市民1人当りの経費(円)	42	
対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない	
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない	
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある	
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	2. 廃止・休止による影響は小さいがある	
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である	
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している	
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない	
		△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない	
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△. 協働未実施	
		協働実施済の場合のパートナー	
事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☒ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直し ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他	見直し 事業へ統合
	☐ A: 予算規模を拡大する ☒ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 ・技能振興は継続的に実施していく長期的な事業であり、現状の予算のなかで創意工夫を重ねて実施していく。	
総評(評価に対する考え方、根拠等)	・技能職が担う仕事は日常の市民生活において必要不可欠なものであり、また専門的な知識や技能を必要とするものであるため、後進の育成は非常に大切なものである。今後とも、技能祭等を通じて広く市民の方々に技能の継承の必要性を知ってもらうよう努めていかねばならない。		

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	・若年技能者の減少は長期的な課題であり、継続的な取り組みが必要であるとともに、後継者の育成についても急務の課題である。	
課題解決のために行った平成27年度の取組	・技能祭の実施により多くの市民に生活での技能を通じて技能振興を図った。	☐ 解決 ☐ 一部解決 ☒ 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	・若年技能者の減少は長期的な課題であり、後継者の育成が図られるような取り組みが必要である。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	技能者表彰の実施の有無								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	○	○	○	○	○	○	×	○	×
比較事項	技能職団体の有無								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	○	○	×	×	×	×	×	×	×
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	技能者表彰の制度はほとんどの市が整備しているが、団体として組織化されている市は少ない状況である。								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	技能者表彰受賞者数					単位	人	指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
優秀な技能者の増加は市民生活の向上に寄与するため。	目標値	32	32	32	32	32		32		
	実績値	22	16							
	達成率	68.8%	50.0%							
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										

● 事業に関する特記事項

☐ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☒ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	--